

2022年1月30日

空知地区サッカー協会
協会役員 様
チーム指導者 様
傘下市町協会 様

空知地区サッカー協会
会長 武部豊樹
理事長 真保 温

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（第20報）

北海道に対して1月27日（金）から2月20日（日）の期間において「まん延防止等重点措置」が適用され、併せて、（公財）北海道サッカー協会からの最新通知を基に、本日以降の当協会の対応として、下記のとおり第20報を発信します。

感染が拡大しており、関係者においては、感染防止対策に細心の注意を払うようお願いいたします。

記

1 各委員会の活動について

- ① 感染予防対策に十分配慮し、必要最低限の活動とする。
- ② 市町村間の往来を伴うものは、慎重に判断する。
- ③ 大会の開催に当たっては施設の使用条件を遵守し、「マスクの着用」「声無し応援」「適当な距離を保つ」などの感染防止対策を徹底することで観戦可とするが、各委員会の判断により観戦に制限を設けることは可とする。

2 チーム活動について

- ① 感染リスクの排除として3密回避、衛生管理の徹底等を講じ、選手及びスタッフの健康と安全を第一とすることにより活動は可とする。
- ② 市町村間の往来を伴うものは、見合わせる事が望ましい。
- ③ 2種から4種、女子及び大学のチームにあつては、チーム所在地の自治体、教育委員会及び選手所属の学校の方針が優先するものとし、併せて、父母の理解も得る。

3 その他

- ① 施設の使用においては、使用条件を遵守する。
- ② 当協会内市町村協会も同様の対応をとるものとする。

以上